



トップインタビュー

東成エレクトロビーム株式会社 代表取締役社長 **上野 邦香氏**

東成エレクトロビームは、電子ビームやレーザーといった高エネルギービームを使い、受託加工を行うとともに、レーザーを用いた洗浄装置などの自社製品も製造販売しています。同社の高い技術力が評価され、受託加工ではレース用自動車や航空・宇宙、医療などに進出。近年は、採用と教育に力を入れています。上野邦香社長に、経営方針や今後の見通しについて聞きました。

人材教育に力を入れ 新製品を開発

人材育成が最優先課題

当社は2年前から創立記念日を「教育の日」と定め、全社員がそろって終日研修を行うことにしました。毎年研修内容を変え、チームビルディングの一環として、「マシュマロチャレンジ」などを実施しています。マシュマロチャレンジは企業研修などに取り入れられており、バスタ10本とゼロハンテープ、マシュマロを使ってテーブル上にどれだけ高くマシュマロを積み上げられるかを競うものです。この他に、チームワークの醸成を目的として、SDGsと地方創生にまつわるカードゲームもしました。

人材教育に力を入れているのは、当社はこれまで技術力を磨いて成長してきましたが、社員の精神力や人間性を鍛える機会が少なかったように思えたからです。そのような時に、経営幹部から「なぜ東成エレクトロビームができたのか」という原点に立ち返ることを提案されました。今年は、当社の価値観を社員と共有し、浸透させることを目的に、会社のミッション・ビジョン・バリュー(MVV)を定めました。

無形資産も引き継ぐ

私自身は三菱電機に7年勤めた後、東成エレクトロビームに入社し、半年間は全部署で研修を受けました。それから1年間、中小企業大学校の後継者コースに通い、財務や人事労務など経営全般について学びました。ただ、当時は父(創業者で先代社長の上野保氏)が敷いたレールに乗っていたと考えると、正直なところ面白くない面もありました。

その一方で、中小企業大学校では思いのほか、仲間もできて、大変勉強になりました。後々に経営者として困った時の引き出しを手に入れることができました。同期やOBを含めると約800人のネットワークがあり、つながりができたことは財産になっています。私が実質的な後継者として代表権を持ったのは2008年、リーマン・ショック直前のことでした。社長に就任してからは、有利子負債の削減や経営改善などに取り組みました。今では、有形資産だけでなく、父が残してくれた無形資産も引き継いでいこうと決意を新たにしているところです。

周りに助けてもらう

リーダー

経営者のあり方としては、一つではなく、さまざまなスタイルがあって良いと考えています。私は周りに助けてもらうリーダーだと考えていますので、周りに優秀な社員がいて助けてもらうという姿勢をとっています。結果責任は社長が負うけれども、社員にも責任感を持って欲しいということです。

例えば常務がMVV浸透プロジェクトというものを発案し、メンバーをアサインし、わずか1カ月の間にホームページ(HP)更新を実行する挑戦を見事に実現しました。価値観を社員と共有することについて、私の想像を超えて実行してくれたのは大きな変化だと感じています。

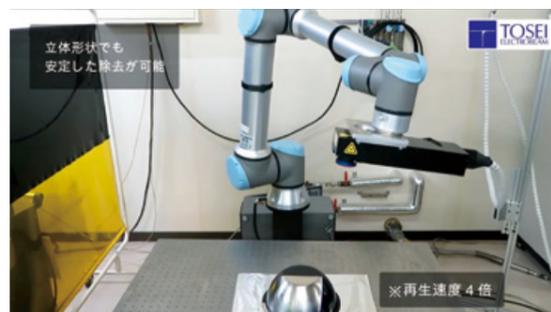
さらに、同プロジェクトは委員会として残り、定期的に浸透プロジェクトを実施することにしました。また、社内アンケートでは「私に対する社員からの“ダメ出し”は必ず載せるように」と言って、実際にそうしました。これにより経営者としての覚悟が固まりました。

加工業からメーカーへ

当社はこれまで、加工業からメーカーへの挑戦として、自社製品も開発・販売してきました。具体的にはレーザーによる金型洗浄装置「イレーザー®/ELASER®」です。同装置の9年間での累計販売台数は、100台を突破しています。



金型洗浄装置のイメージ



電子ビームによる水平姿勢溶接

このレーザー洗浄装置は、もともと父がきっかけを作り、親子2代にわたり挑戦を継続して成果をあげました。もちろん、社員の貢献が大きいことは、言うまでもありません。今後は私自身が新たな受託加工の仕事を獲得し、現在開発中である次の自社製品が販売までこぎつけたら、名実ともに2代目として名乗れると考えています。



瑞穂町の本社工場

商号 東成エレクトロビーム株式会社
代表者 代表取締役社長 上野 邦香
所在地 東京都瑞穂町高根651-6
従業員数 85人(グループ全体)
創立 1977年6月
ホームページ <https://www.tosei.co.jp/>



My proud technique is...

TAMA協会会員の

今月の

ワザ自慢!



効率アップ、品質向上、明日のイノベーションのため、独自に磨いた技・業・ワザに学びたい。コンペティターや見えない市場を想定し、自社の強みを打ち出すところに成功の鍵がある。

プラスチック精密成形部品製造、モールド金型の設計・制作 光陽精工株式会社

カセット金型で射出成形

光陽精工は1983年創業で精密機構部品のプラスチック射出成形加工(30~180^{mm}までの成形機23台を保有)を得意とし、金型製造、ユニット部品の組み立てまで対応している。製造拠点としては本社工場(東京都東村山市)と、入間工場(埼玉県入間市)があり、2拠点体制で生産を行う。

同社の新井啓子社長は「独自開発のカセット金型を用いることにより短納期・低コストで顧客に部品供給できます」と説明する。カセット金型は母型(メインの金型になる部品)と入れ子(はめ込む部品)の構造になっており、入れ子を成形する部品ごとに製造し母型を共有化することにより、工数を削減できる。このためカセット金型は多品種・少量の部品製作に向いている。

同社ではこの金型を用いて、高精度ギア(JIS規格でN7級)やプーリーを製造することを得意としている。その他にも多くの機構部品の製造も手掛けている。ユニット組み立てにおいては、「これらの部品製造だけでなく二次加工、検査、アッセンブリーをワンストップで行うことにより、付加価値の向上を狙っていま

す」(新井社長)という。

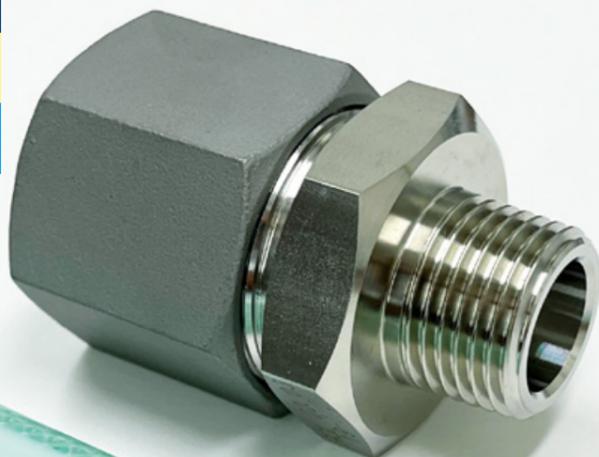
「顧客からは調達の手間を減らすことができると高評価を得ています」(同)。また、同社は環境面や人材育成にも取り組んでおり、環境面では「東村山市わたしたちのSDGsパートナー認定」を2022年5月に取得。人材育成では熟練技術者の多能工化・厳密な品質検査・組立までの一貫した標準化などに取り組み、問題を未然に防ぐ意識教育を各工程で実現している。

2018年には第二工場として、入間工場が稼働した。クリーンをテーマに掲げて医療分野にも積極的に参入し受注拡大を目指している。

商号 光陽精工株式会社
代表者 代表取締役社長 新井 啓子
所在地 東京都東村山市恩多町5-20-1
創立 1983年3月
ホームページ <http://www.tokyo-koyoseiko.co.jp/index.html>



〔本コーナー掲載企業募集中〕

貴社の「ワザ自慢!」を記者が取材します。お問い合わせは、事務局(info@tamaweb.or.jp)までTAMA協会会員による
産学連携の紹介

十川産業株式会社

×株式会社リガルジョイント

×首都大学東京(現・東京都立大学)

ホース&継手でグローバル展開

十川産業(東京都府中市)は工業用ホースや食品用ホース、塗装用ホース、エアーツール用ホース、農・園芸用ホース、土木・配線・空調用ホースなど幅広いホースを製造販売している。ホースの素材も塩ビ、ウレタン、ポリエチレン、ナイロン、フッ素とさまざまで、中に流すもの(流体)は水、油、空気、粉体、塗料、溶剤、化学薬品、食品、飲料品と多岐にわたる。

同社は押出成形という加工方法により、各種ホースを製造しており、押出成形のホースメーカーとしては国内シェア2位だという。製品開発においては、リガルジョイント(相模原市南区)と共同で、「グローバル市場に対応した日本発の流体配管用ホースと継手の開発と海外展開」に取り組み、製品化に成功した。同事業は「平成24年度グローバル技術連携支援事業」(2次公募)で採択され、産学連携として首都大学東京(現・東京都立大学)の知見も得て、製品開発を進めた。

東京工場は高機能樹脂製品を開発

同社の国内製造拠点は、メインの京都工場(京都府南丹市)と、高付加価値製品を生産する東京工場(東京都府中市)があり、上海にも自社製造拠点をもち、東京工場ではプラスチックホース・チューブ・異型品と、関係部材を生産。この他に共同開発製品や、OEM(相手先ブランドによる受託製造)も数多く手掛けてきた。

渡辺賢一製造部東京工場長は、「当社はもとも、ホース専門メーカーでしたが、やはり自社製品単体では事業拡大に限界があるため、他社との共同開発やOEMにも取り組んでいます」と説明する。リガルジョイントとの共同開発では、高耐圧プレーホースとホース用継手を組み合わせた製品「MEGAサンプレーホース&MEGAタッチ」を製品化した。

共同開発したホース・継手は、「漏れない・抜けない・外れない」を売りとし、独自の密着構

実施報告

Layer1:交流

台湾国際医療ヘルスケア見本市(MEDICAL TAIWAN)に出展

首都圏産業活性化協会(TAMA協会)は、6月20~22日、台北で開催された台湾国際医療ヘルスケア見本市(MEDICAL TAIWAN)に出展および台日産業技術合作促進会との連携による商談会を開催しました。開期中は会員のコスモテック、ソーケンメディカル、三幸製作所、イノフィス、狭山金型製作所、TAMAコーディネーターらが参加し、製品の展示とマッチング商談会を行いました。

令和6年度通常総会・会員交流会を開催
議案すべてを承認、会員交流会・講演会も

TAMA協会は6月28日、八王子市学園都市センター(東京都八王子市)で令和6年度通常総会と会員交流会「つなぐWa Session 特別編」を開催しました。総会には114人(オンラインで56人)が出席。昨年度の事業報告や収支決算、今年度の事業計画案、定款変更、次期役員候補者の選任などが審議され、すべて原案通り可決されました。総会で野長瀬裕二会長は、「当協会が地域産業支援のハブになることを目指したい」と、決意を新たにしました。

会員交流会では「価格転嫁問題にかかる現在の政策と今後の政策の動向」をテーマに中小企業庁事業環境部取引課長の鮫島大幸氏に中小企業の質上げに直結する課題について話していただきました。また、吉本芸人のフランポネ・藤田ゆみ氏も登壇。社会の課題を誰にも分かりやすくユーモアたっぷりのトークに、会場からは笑いも起こりました。さまざまな社会問題のカギは学習で解決できることが理解できました。



総会であいさつする野長瀬会長



高瀬総合法律事務所
高瀬 隆夫 代表
高瀬 隆子 代表

困ったとき
困ることが起きる前
企業の発展をさせたい時
ぜひご相談ください。

下請法・株主総会運営
IPO・M&A
特許・知的財産

KANAGAWA OFFICE
相模原市緑区橋本6-5-10 中屋第2ビル2-E
TEL 042-770-8611 FAX 042-770-8622

TOKYO OFFICE
東京都新宿区西新宿1-20-3 西新宿高木ビル8階
TEL 03-3344-6155 FAX 03-3558-6358

トピックス

カネパッケージが経済産業大臣賞を受賞

日本水大賞委員会の第26回日本水大賞で、TAMA協会会員のカネパッケージが「マンガローブ植林活動による海洋環境の改善」にて経済産業大臣賞を受賞しました。日本水大賞は日本水大賞委員会(名誉総裁=秋篠宮皇嗣殿下、委員長=日本科学未来館名誉館長の毛利衛氏)と国土交通省が主催し、安全な水、きれいな水、おいしい水にあふれる21世紀の日本を目指して、水循環系の健全化に向けた諸活動を広く顕彰し、活動を支援するため平成10(1998)年に創設されたものです。

ソーケンメディカルが武藤栄次賞優秀設計賞を受賞

日本設計工学会2024年度春季大会研究発表講演会の表彰式において、TAMA協会会員のソーケンメディカルの石渡弘美氏・岡野英幸氏・目黒恭夫氏、埼玉大学大学院理工学研究科の綿貫啓一教授が、日本設計工学会武藤栄次賞優秀設計賞を受賞しました。受賞の対象となったのは、「交流磁場曝露が人体に及ぼす生理学的影響の解明に基づく電気磁気治療器の開発」。

今後の予定

(予定は変更になる可能性があります。詳細はホームページをご確認ください)



Layer1:交流

第6回つなぐWa Session Global

日時:2024年8月26日(月) 16:00~17:30
場所:東京たま未来メッセ 3階会議室(予定)

つなぐWa Session 昭島イブニングサロン 特別講演会

日時:2024年9月19日(木) 16:00~17:30 ※参加費無料
場所:フォレストイン昭和館(東京都昭島市拝島町4017-3)
講演会終了後、懇親会を予定(会費制)
共催:昭島市商工会・一般社団法人首都圏産業活性化協会(TAMA協会)

第50回つなぐWa Session

日時:2024年9月27日(金) 16:00~17:30
場所:神奈川県相模原市(予定)

スマートファクトリー JAPAN 2024秋

※TAMA協会ゾーン 出展者募集中 申込期限8月1日(木)
日時:2024年9月18日(水)~20日(金) 10:00~18:00
場所:東京ビッグサイト 東ホール
出展料:特別パッケージブース(会員限定) 220,000円(税込)

造でホースをしっかり掴んで離さないようにした。また、締めすぎによるホースの破損がなく、取り付けと取り外しが簡単でメンテナンスが容易になったという。



産学連携により経験値を理論化

ホースと継手の共同開発にあたっては、首都大学東京の協力も得た。「ホースに継手を装着する場合には、それまでは今までの知見に頼っていました。これぐらいの寸法であればおおよそこれぐらいの強度ではないかと、経験値から探っていました」(渡辺工場長)。ところが、継手でホースを締める力などについて大学の研究室から理論値を出してもらうことによって、数値化が可能になった。

渡辺工場長は「ホースのここの摩擦がこういう係数だから、こういうメカニズムで継手は止まるということを、大学さんの方から、物理的な計

算式として出してもらえました。我々はそのような見方をしてこなかったで、当時は目からウロコでした」と振り返る。産学連携で共同研究に取り組んだことにより、経験値を理論と数値で表せるようになったことは収穫だった。

補助金も活用し新分野を開拓

東京工場はフッ素やポリアミド樹脂などの高機能樹脂製品の開発に力を入れている。先端技術を用いた投資を行うため、同社は各種の補助金を活用している。「違う産業分野に入り込もうとすると、やはり相應の投資が必要になりますので、補助金を活用しているところはあります」(渡辺工場長)

また、同社は海外で射出成形にも乗り出している。これまで他社から購入していたホースに付随するパーツなどについて、一部内製化に向かい始めており、ものづくりの高付加価値化や高収益化にも挑む。



渡辺東京工場長

商号 十川産業株式会社
代表者 代表取締役社長 横田 郁雄
所在地 東京都府中市南町6-18
創立 1959年1月10日
ホームページ <https://www.togawa-sangyo.co.jp/>





広げよう会員の輪 新規会員の紹介



新規会員との意見交換・面談を希望する方は、事務局へご連絡ください。

NEW

株式会社DFA Roboticsは、大手ファミレスチェーンでおなじみのネコ型配膳ロボットをはじめとしたさまざまなサービスロボットの販売・ソリューション提供を行うスタートアップ企業です。2021年11月より配膳ロボット事業へ参入し、これまでに3,500台以上のロボットを全国の飲食店等に導入。日本トップクラスの導入実績による豊富な知見と、全国140カ所以上のサポート拠点からの手厚いアフターサポートで多くの企業様からご依頼をいただいています。



株式会社DFA Robotics

東京都渋谷区恵比寿1-18-18 東急不動産恵比寿ビル4F
TEL 03-6823-2696
URL <https://dfarobotics.com/>



2024国際航空宇宙展 TAMA共同ブース 出展者募集!

2024

開催日

**2024年
10月16日(水)~19日(土)** 19日はトレード・パブリックデー

会場

**東京ビッグサイト
西展示棟 全館**

TAMA協会では世界の航空・宇宙・防衛産業が集まる国内最大級の展示会である国際航空宇宙展に企業様と共同ブースを出展します。単独で出展するのに比べてリーズナブルであり、共同出展の強みがある(多くの製品・サービスを展示出来る)ことから集客の期待も上がります。この市場で既に活動されている方、これからこの市場に進出を考えている方には良い機会になると思います。詳しくは首都圏産業活性化協会の松尾までご連絡をお願いします。

✉ matsuo@tamaweb.or.jp ☎ 042-631-1140

NEW

個人会員

- | | |
|---|---|
| <p>尾崎 隆(おざき たかし) 尾崎DSAITコンサルティング 代表</p> | <p>得意領域 生成AIをはじめとするAI全般、データサイエンス、IoTなどに関する経営・業務の課題解決および人材育成の支援</p> |
| <p>酒井 貴之(さかい たかゆき) ロボット試作会社、先端技術コーディネーター</p> | <p>得意領域 PoC開発、試作、実証試験。試作検討、企業マッチング</p> |
| <p>平鹿 一久(ひらか かずひさ) 中小企業診断士、ITコーディネータ</p> | <p>得意領域 デジタル技術の活用による業務改善や組織力強化の実践、組織風土改革および事業立ち上げ支援</p> |
| <p>横山 理恵(よこや まりえ) 2級知財管理技能士、独立行政法人工業所有権情報・研修館(INPIT)令和6年度企業派遣専門家</p> | <p>得意領域 海外ビジネスに必要な交渉、知財管理コンサルティングを中心に活動しています。交渉、知的財産の英語コミュニケーションを得意としており、海外との交渉支援、海外知的財産戦略・管理構築支援および研修、各種英語研修を実施しています。</p> |

一般社団法人 首都圏産業活性化協会 新役員の紹介

6月28日に行われた令和6年度通常総会において、新役員として理事28名・監事2名が選任されました。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



会長
野長瀬 裕二

特定非営利活動法人新都心イノベーションパートナーズ 代表理事 / 摂南大学経済学部教授



副会長
高橋 一彰

株式会社industria 代表取締役社長



副会長
市川 敦士

株式会社イチカワ 代表取締役副社長



副会長
井上 毅

株式会社イノウエ 代表取締役社長

<p>理事 加川 広志 アイフォーコムホールディングス株式会社 代表取締役社長</p> <p>理事 窪井 要 久保井塗装株式会社 代表取締役</p> <p>理事 河野 良子 第一合成株式会社 代表取締役</p> <p>理事 小杉 恵美 株式会社ユニテックス 代表取締役社長</p> <p>理事 昆 凡子 DATAビジネス株式会社 会長</p> <p>理事 佐藤 弘男 株式会社アドテックス 代表取締役社長</p> <p>理事 谷口 栄美子 株式会社ミュートック35 代表取締役</p> <p>理事 堤 香苗 株式会社キャリア・ママ 代表取締役</p>	<p>理事 村松 洋明 株式会社ミラック光学 代表取締役</p> <p>理事 山田 真輔 多摩冶金株式会社 代表取締役副社長</p> <p>理事 大須賀 昭彦 電気通信大学 産学官連携センター長 教授</p> <p>理事 古田 裕志 東京農工大学 学長特任補佐 教授</p> <p>理事 楊 明 東京都立大学 教授 学長補佐(研究) 産学公連携室長</p> <p>理事 高野 弘明 相模原市 環境経済局 経済担当部長</p> <p>理事 西尾 洋介 羽村市 産業環境部 部長</p> <p>理事 平塚 裕之 八王子市 産業振興部長</p>	<p>理事 檜崎 博 八王子商工会議所 会頭</p> <p>理事 杉岡 芳樹 相模原商工会議所 会頭</p> <p>理事 芳賀 啓一 一般社団法人首都圏産業活性化協会 事務局長</p> <p>理事 矢田部 裕文 公益財団法人東京都中小企業振興公社 専務理事</p> <p>監事 石渡 弘美 株式会社ソーケンメディカル 代表取締役社長</p> <p>監事 古瀬 智之 株式会社コスモ計器 取締役会長</p>
---	---	--

編集後記

TAMA協会は、6月より中小企業庁から再受託した令和6年度「中小企業のイノベーション創出を支援するイノベーション・プロデューサー」事業を開始しました。本事業は、中小企業の新製品・新サービスの構想・具体化を支援し、例えば10億円規模の売上を将来的には100億円を目指せる中堅企業に育成することを狙いとしています。協会職員、コーディネーターの創意工夫で多くの中堅企業を輩出したいものです(松本)。なお、本事業に関心ある事業者(経営者、部門責任者)ならびに支援者の方は事務局までご一報下さい(芳賀)。

TAMA経済NEWS(つなぐWa)では広告協賛いただける企業を募集しています。詳細は事務局(info@tamaweb.or.jp)までお問い合わせください。

【サイズ】①横57mm×縦48mm、②横57mm×縦100mm、③横129mm×縦98mm、④横129mm×縦142mm(特別枠)の計4タイプがあります。

発行元・問い合わせ

一般社団法人首都圏産業活性化協会会報「つなぐWa」は、協会ホームページへ掲載し、メールマガジン等で企業・自治体・商工団体・金融機関等へご案内しています。
一般社団法人首都圏産業活性化協会 Email: info@tamaweb.or.jp URL: <https://www.tamaweb.or.jp/>

■八王子事務所

〒192-0083 東京都八王子市旭町 9-1
八王子スクエアビル 11 階
TEL: 042-631-1140 FAX: 042-631-1124

■羽村サテライト(月曜日休館)

〒205-0003 東京都羽村市緑ヶ丘 2-11-1
羽村市産業福祉センター 1 階
TEL: 042-570-3481 FAX: 042-570-3482

■相模原サテライト

〒252-0131 神奈川県相模原市緑区西橋本
5-4-21 さがみはら産業創造センター(SIC)
Desk10